

# 平成27年3月期 決算補足説明資料

2015年5月

(証券コード: 4553)

# まとめ

- ・ 売上高は、前年同期比16.5%増。1月は計画を若干過達、以降はほぼ計画通り、対前年同月比約17%増で順調に推移したが、第2四半期決算の時点で未達であった売上高約8億円全てを補うには至らず、5.3億円の未達となった。
- ・ 売上原価率は、薬価改定による販売価格の低下により悪化したが、生産数量の増加により製造原価が改善した結果、前年同期比2.4pt減となった。
- ・ 販売管理費は、前年同期比14.9%増。開発品目増加に伴う研究開発費の増加の他、要員増に伴う人件費の増加や広告宣伝費増加、荷造費増加の影響が大きい。一方、対計画では、第3四半期に続き、人件費、研究開発費が未達となった。
- ・ 営業利益は、前年同期比44.1%増。売上原価の低減と販売管理費の未消化の影響により、対計画でも約11億の過達となった。
- ・ 次期の見通しについては、売上高は引き続き伸びるものの、平成27年4月より開始した岡山工場の増改築工事による減価償却費の増加や大都市圏への営業所網拡充による人件費の増加が見込まれ、営業利益はほぼ横ばいとみている。

# 2015年3月期決算概要

(単位:百万円, %)

期	15/3			14/3	
	金額	対売上高 比率	前年同期比	金額	対売上高 比率
売上高	71,470	100.0	+ 16.5	61,351	100.0
売上原価	34,487	48.3	+ 10.8	31,121	50.7
販管費	25,877	36.2	+ 14.9	22,523	36.7
営業利益	11,105	15.5	+ 44.1	7,706	12.6
経常利益	15,437	21.6	+ 74.7	8,834	14.4
当期純利益	11,118	15.6	+ 85.5	5,992	9.8

(為替レート) 2015/3 2014/12 2014/9 2014/3 2013/12 2013/9 2013/3  
1ドル 119.17円 119.55円 108.45円 101.92円 104.39円 96.75円 93.05円

# 2015年3月期決算概要(計画進捗率)

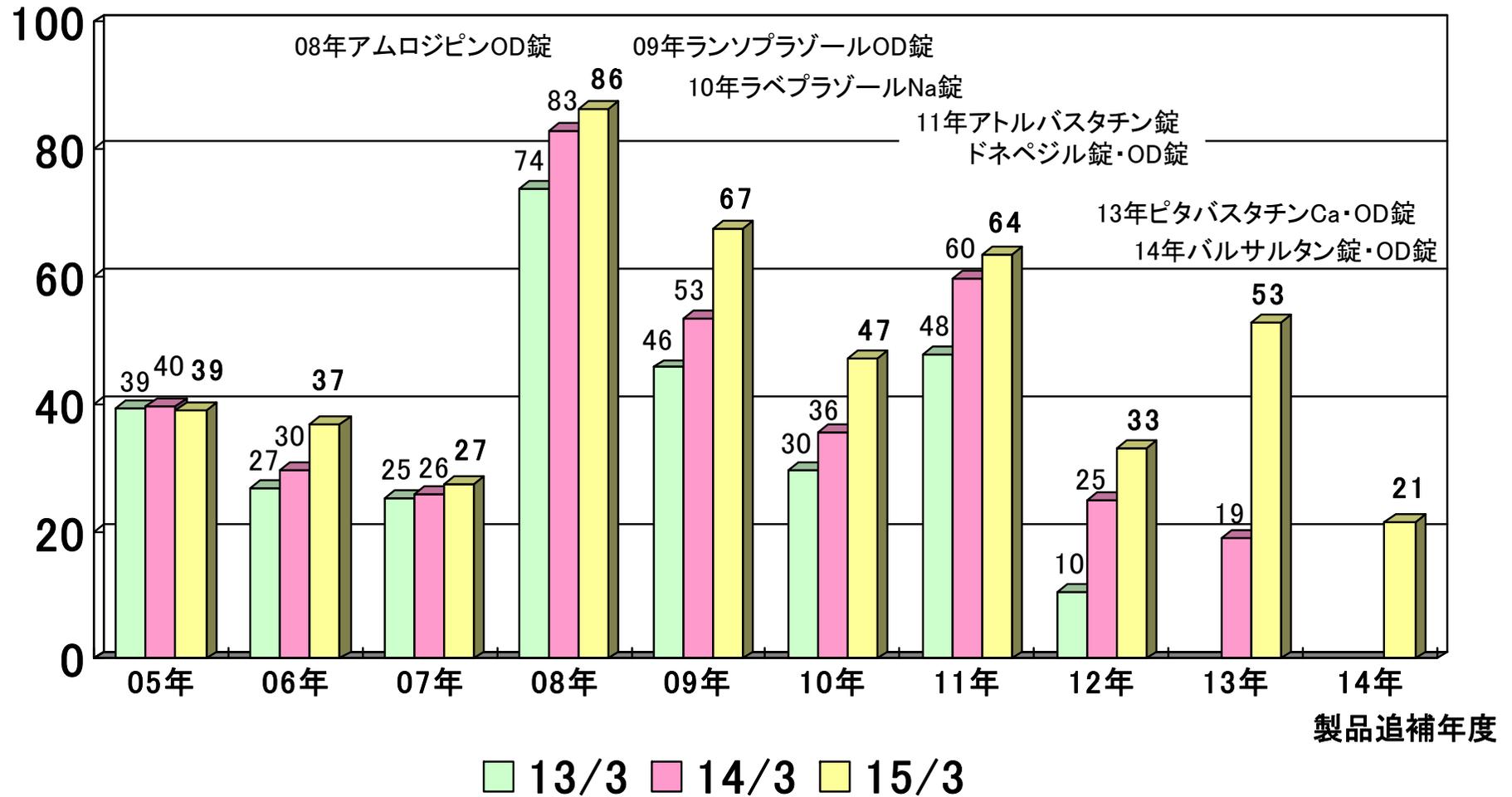
(単位:百万円, %)

期	15/3		15/3計画 (2月9日修正発表値)		
	金額	対売上高 比率	金額	対売上高 比率	進捗率
売上高	71,470	100.0	72,000	100.0	99.3
売上原価	34,487	48.3	35,700	49.6	96.6
販管費	25,877	36.2	26,300	36.5	98.4
営業利益	11,105	15.5	10,000	13.9	111.1
経常利益	15,437	21.6	11,000	15.3	140.3
当期純利益	11,118	15.6	8,060	11.2	137.9

# 追補年度別売上高推移

09年追補以降の売上が順調に伸長した。

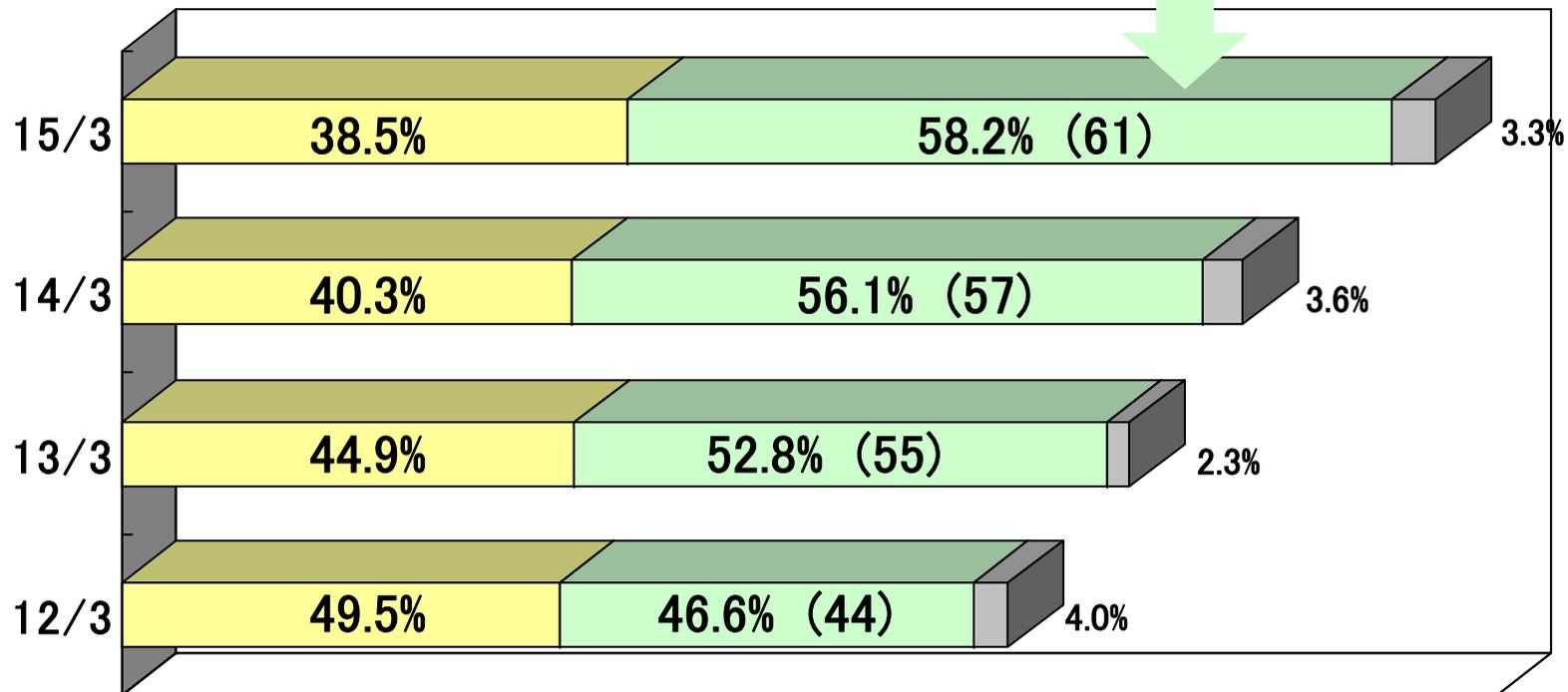
億円



# 売上高詳細(販路別)

(単体)

代理店の営業所化・営業所の新設、本社取引の拡大などにより、直販比率が増加。  
( )は営業所数

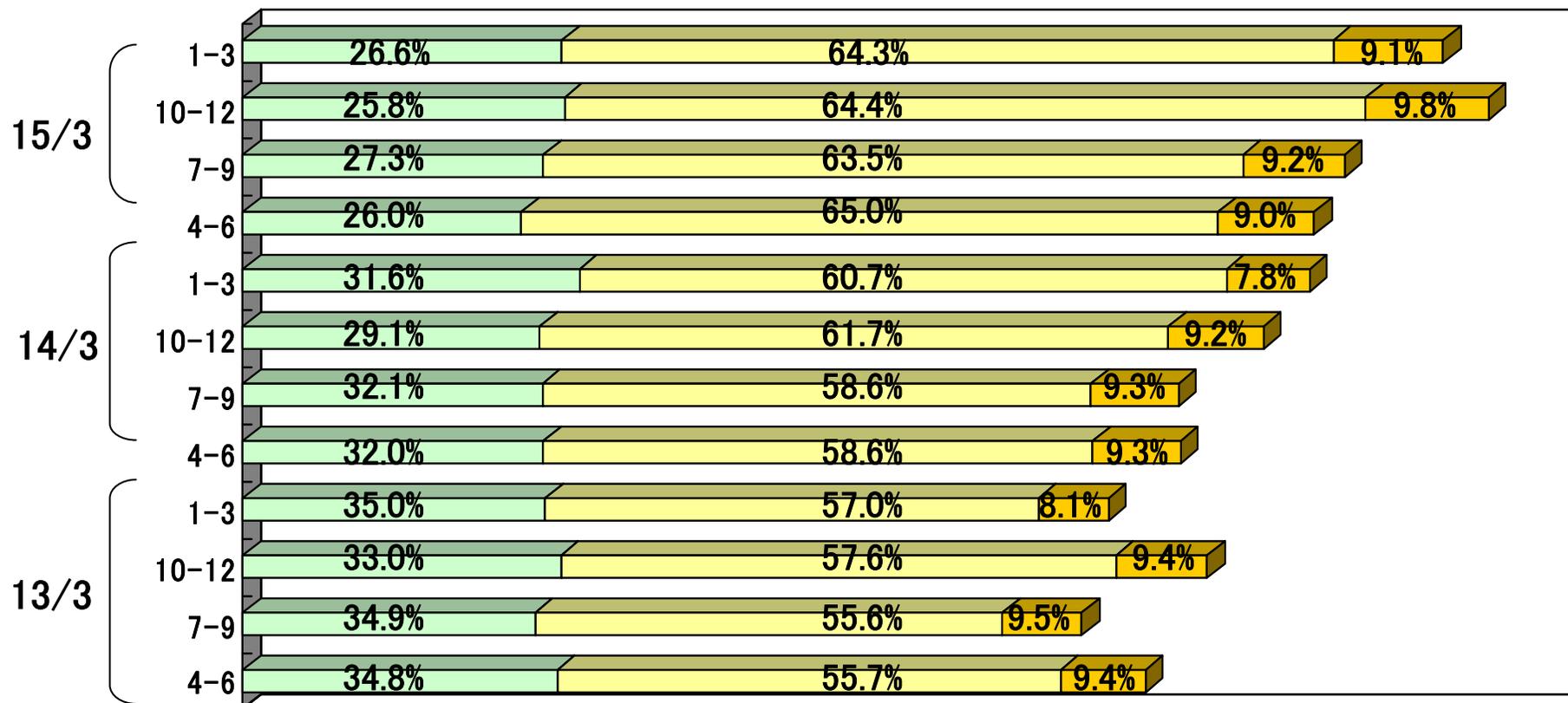


■ 代理店 ■ 営業所・本社 ■ その他(他社販売・受託・輸出)

# 売上高詳細(納入先別)

(単体)

保険薬局向けの売上が60%以上を維持。



■ 診療所 ■ 保険薬局 ■ 病院

(他社販売等を除く。診療所+保険薬局+病院を100%としている。)

# 販売費及び一般管理費

(単位:百万円, %)

期	15/3			14/3	
	金額	対売上高 比率	前年同期比	金額	対売上高 比率
人件費	10,563	14.8	+ 8.8	9,706	15.8
研究開発費	6,144	8.6	+ 16.0	5,296	8.6
荷造費	1,309	1.8	+ 35.0	969	1.6
広告宣伝費	1,598	2.2	+ 47.1	1,086	1.8
減価償却費	849	1.2	+ 6.8	795	1.3
支払手数料	898	1.3	+ 11.6	805	1.3
その他	4,514	6.3	+ 16.9	3,863	6.3
販管費	25,877	36.2	+ 14.9	22,523	36.7

販売管理費は、前年同期比14.9%増。開発品目増加に伴う研究開発費の増加の他、要員増に伴う人件費の増加や広告宣伝費増加、荷造費増加の影響が大きい。一方、対計画では、第3四半期に続き、人件費、研究開発費が若干の未達となった。なお、減価償却費は研究開発部分を除く。

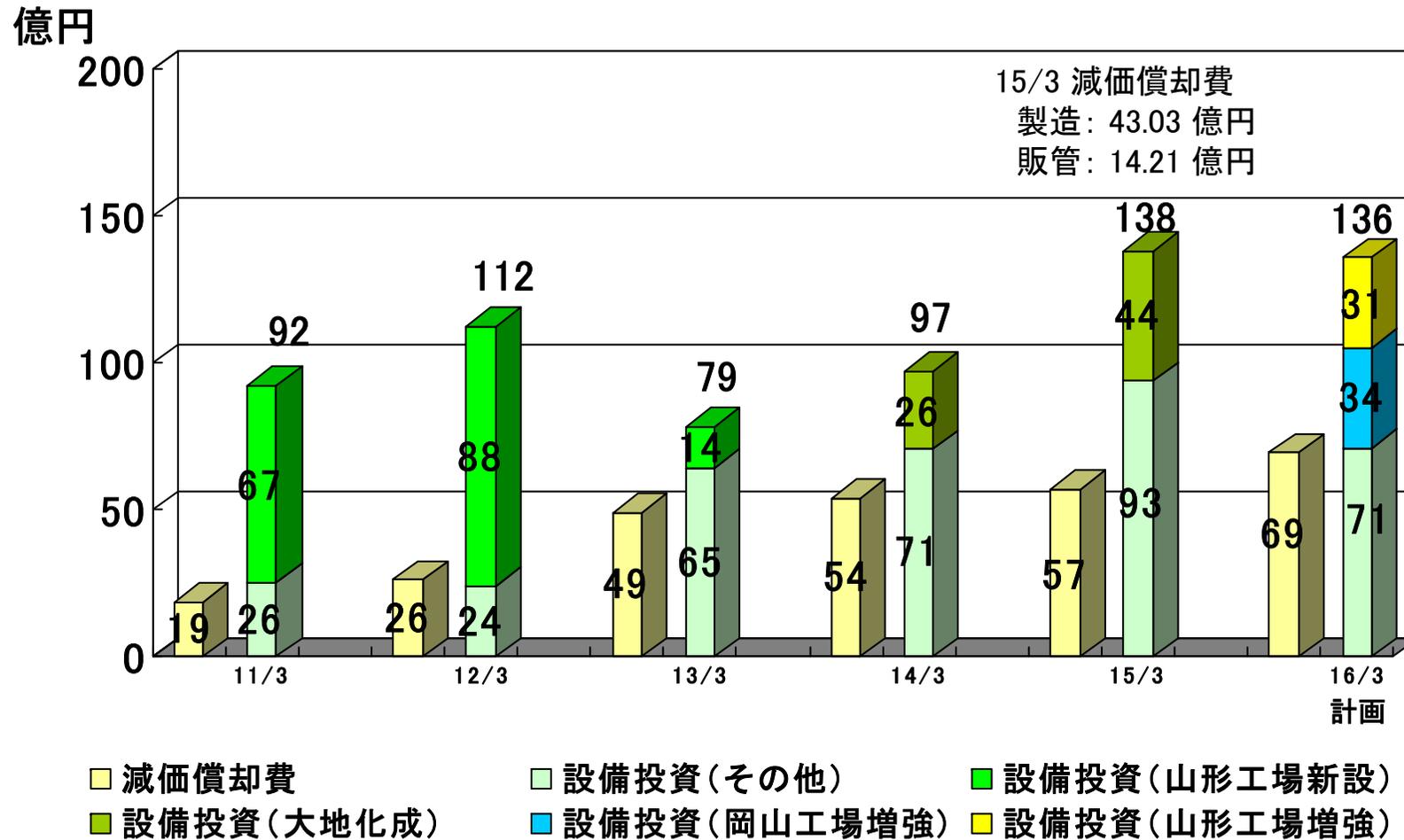
# 貸借対照表

(百万円)

項目	15/3	14/3	増減
現金及び預金	3,009	6,038	- 3,028
受取手形 及び売掛金	22,669	19,505	+ 3,164
有価証券	3,198	4,637	- 1,439
商品及び製品	16,677	12,412	+ 4,265
その他流動資産	21,086	14,200	+ 6,886
<b>流動資産計</b>	<b>66,642</b>	<b>56,794</b>	<b>+ 9,848</b>
建物及び構築物	24,750	21,663	+ 3,087
機械装置及び運 搬具	12,433	9,019	+ 3,414
その他固定資産	17,360	15,840	+ 1,519
<b>固定資産計</b>	<b>54,544</b>	<b>46,523</b>	<b>+ 8,020</b>
<b>資産合計</b>	<b>121,187</b>	<b>103,318</b>	<b>+17,869</b>

項目	15/3	14/3	増減
支払手形 及び買掛金	12,577	9,775	+ 2,801
1年内返済予定 の長期借入金	2,505	2,925	- 420
未払法人税等	3,366	1,915	+ 1,450
その他流動負債	12,605	10,140	+ 2,464
<b>流動負債計</b>	<b>31,054</b>	<b>24,757</b>	<b>+ 6,296</b>
長期借入金	18,468	16,620	+ 1,848
その他固定負債	1,616	1,792	- 176
<b>固定負債計</b>	<b>20,085</b>	<b>18,413</b>	<b>+ 1,672</b>
<b>負債合計</b>	<b>51,139</b>	<b>43,170</b>	<b>+ 7,968</b>
<b>純資産合計</b>	<b>70,048</b>	<b>60,147</b>	<b>+ 9,900</b>
<b>負債・純資産 合計</b>	<b>121,187</b>	<b>103,318</b>	<b>+17,869</b>

# 設備投資・減価償却費

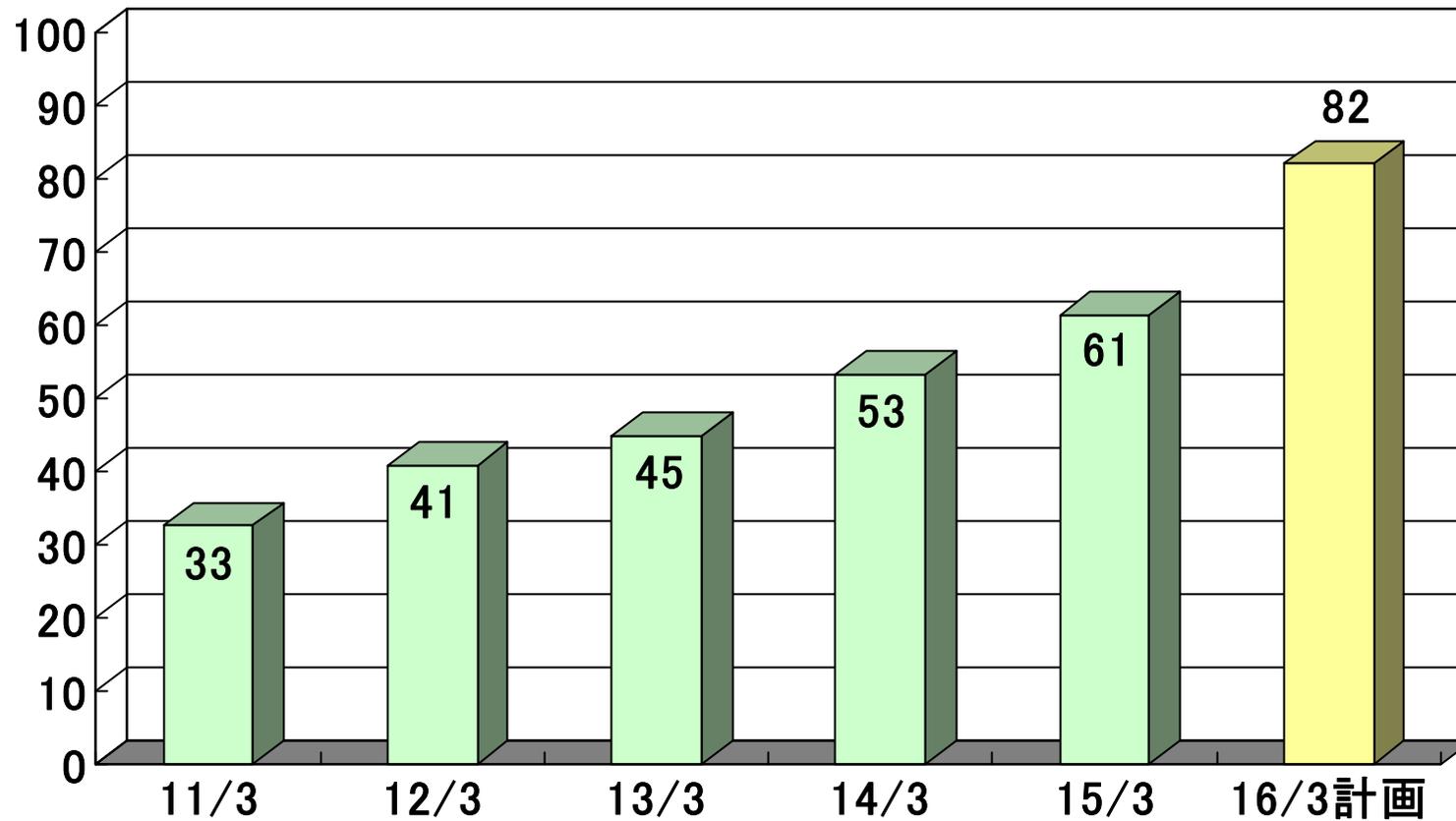


# 2016年3月期設備投資計画

項目	設備投資額 (億円)	主な内容
岡山工場	34	増改築、製造設備
山形工場	31	増改築、製造設備
大阪工場	11	製造設備更新
営業	19	営業所増設
研究開発	17	分析機器、製造設備
物流	9	倉庫棟増築
その他	15	システム
合計	136	

# 研究開発費

億円



## 2015年6月追補収載予定新製品

薬効分類名	販売名	先発医薬品名 (会社名)	2014年度 売上(億円)
抗血小板剤	クロピドグレル錠 25mg/75mg「トーワ」	プラビックス錠 25mg/75mg (サノフィ)	1,248
ビグアナイド系 経口血糖降下剤	メトホルミン塩酸塩錠 250mgMT「トーワ」	メグルコ錠250mg (大日本住友)	194
持続性アンジオテンシンⅡ 受容体拮抗剤	カンデサルタンOD錠 2mg/4mg/8mg/12mg「トーワ」	ブロプレス錠2/4/8/12 (武田)	807
抗悪性腫瘍剤	フルオロウラシル注 250mg/1000mg「トーワ」	5-FU注250mg/1000mg (協和発酵キリン)	28

など、13成分 21品目を上市予定

6月追補品合計で初年度売上約10億円

クロピドグレル 約3億円

メトホルミン 約2億円

カンデサルタンOD 約1億円

を計画しております。

# 2016年3月期 計画

期	16/3 計画 (5月14日発表)			15/3	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	82,000	100.0	+ 14.7	71,470	100.0
売上原価	40,500	49.4	+ 17.4	34,487	48.3
販管費	30,000	36.6	+ 15.9	25,877	36.2
営業利益	11,500	14.0	+ 3.6	11,105	15.5
経常利益	11,500	14.0	- 25.5	15,437	21.6
当期純利益	8,200	10.0	- 26.2	11,118	15.6

- ・今年度は薬価改定による影響もなく、保険薬局を中心に売上高を伸ばす。
- ・コスト面では、山形工場の減価償却費がピークを超え、一方で大地化成の減価償却費が発生することを主要因として減価償却費は増加する見込み。また、今後の業績拡大に備えた要員の拡充や研究開発費の拡大などにより、増加する見込み。

<お問い合わせ先>

東和薬品株式会社 社長室

[ir@towayakuhin.co.jp](mailto:ir@towayakuhin.co.jp)

TEL : 06-6900-9101

FAX : 06-6900-0634

将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。